大阪府大阪市　中央卸売市場事業会計
経営健全化計画実施状況報告（要旨）

1　計画と具体的な措置の状況

・収入における方策について

⑴　入居促進を実施（新規入居者数　４件）

（収入額）計画額　131百万円→実績額　132百万円（１百万円増）

・支出における方策について

⑴　人員削減

（人員削減）計画値　７人→実績値　７人

（人件費）計画額　939百万円→実績額　834百万円（105百万円減）

⑵　業務委託化の推進と物件費の増加抑制

（物件費）計画額　2,377百万円→実績額　2,346百万円（31百万円減）

⑶　投資的経費の見直し

（建設改良費）計画額　341百万円→実績額　309百万円

・その他の資金収支を改善する方策について

資本費平準化債の発行

計画額　2,412百万円→実績額　2,338百万円

2　資金不足額解消の状況

（単位：千円）

区分＼年度	計画初年度の前年度	計画初年度（平成21年度）	平成22年度（第２年度）	平成23年度（第３年度）	平成24年度（第４年度）	平成25年度（第５年度）	平成26年度（第６年度）	平成27年度（第７年度）	平成28年度（第８年度）
当初計画　A		936,864	1,723,266	1,651,809	1,235,306	1,526,461	1,511,696	2,202,966	1,939,099
解消実績額　B		1,349,452	2,091,196	2,611,340	1,667,456	—	—	—	—
現在計画　C		—	—	—	1,667,456	1,526,461	1,511,696	2,202,966	1,939,099
Ｂ－Ａ又はＣ－Ａ		412,588	367,930	959,531	432,150	0	0	0	0
資金不足額	12,658,410	11,308,958	9,217,762	6,606,422	4,938,966	3,412,505	1,900,809	—	—

備考

1　計画初年度から当該年度の前年度（23年度）までは解消実績額を、当該年度（24年度）については解消実績額と現在計画とを、当該年度の翌年度以降（25年度以降）については現在計画による額を記載している。

2　計画初年度から当該年度（24年度）における「Ｂ－Ａ又はＣ－Ａ」欄にはＢ－Ａの額を記載している。

3　資金不足比率の状況

（単位：％）

資金不足比率＼年度	計画初年度の前年度	計画初年度（平成21年度）		平成22年度（第２年度）		平成23年度（第３年度）		平成24年度（第４年度）		平成25年度（第５年度）		平成26年度（第６年度）		平成27年度（第７年度）		平成28年度（第８年度）	
	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値
資金不足比率	198.7	189.8	178.8	164.4	146.7	137.5	106.3	116.2	80.9	92.8		68.7		32.0		—	